

平成 29 年 7 月 7 日
九州地方整備局
山国川河川事務所

【速報】 7 月 5 日から 6 日の大雨における

耶馬溪ダム防災操作の状況について

耶馬溪ダムでは、7 月 5 日に防災操作を行いました。

耶馬溪ダムへ流れてくる水量の一部をダムへ貯めることで、ダム下流へ流す水量を最大で約 4 割低減しました。

これにより、ダム下流の上曾木^{かみそぎ}水位観測所地点において、河川の水位を 55 センチメートル低下させる効果があったと推測されます。

- ・ 耶馬溪ダムでは 5 日 20 時 49 分に 560 m³/s の流入があり、そのうち、343 m³/s を貯留して 217 m³/s を流し、下流の水位を低減させました。
- ・ 耶馬溪ダム流域平均の総雨量：238 mm（4 日 7 時～6 日 1 時）
- ・ 耶馬溪ダム流域平均の最大 1 時間雨量 27 mm（5 日 19 時、20 時）

※観測所所在地

- ・ 上曾木^{かみそぎ}水位観測所：大分県中津市本耶馬溪町大字曾木地先

- ・ 今後も梅雨前線に伴う降雨が予想されますので、防災情報に注意してください。

山国川河川事務所 HP

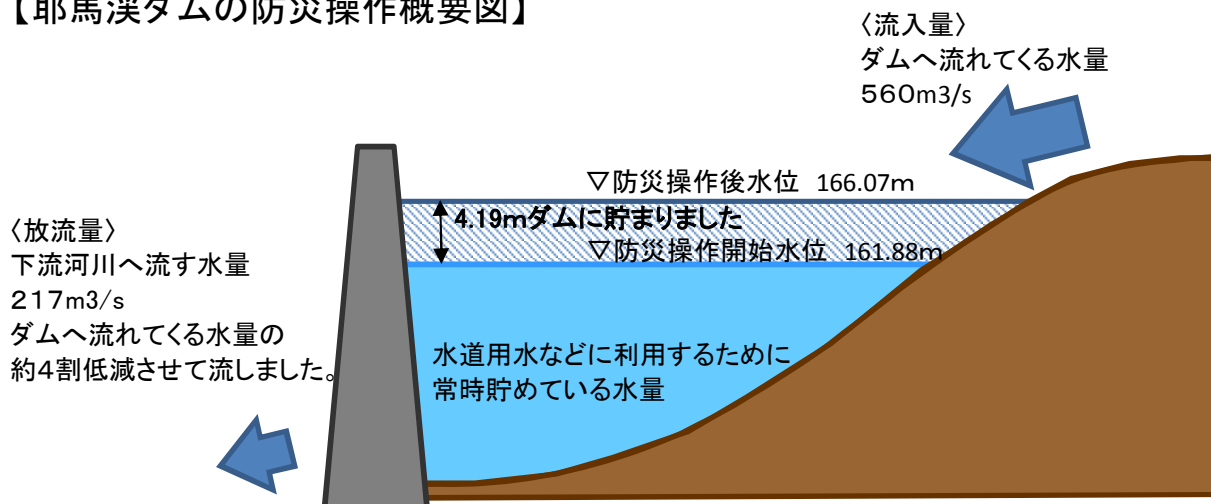
<http://www.qsr.mlit.go.jp/yamakuni/>

<問い合わせ先> 国土交通省 九州地方整備局 山国川河川事務所

電話：0979-54-3136

ダム管理課長 堀江 隆一

【耶馬溪ダムの防災操作概要図】



【耶馬溪ダムの効果】

